

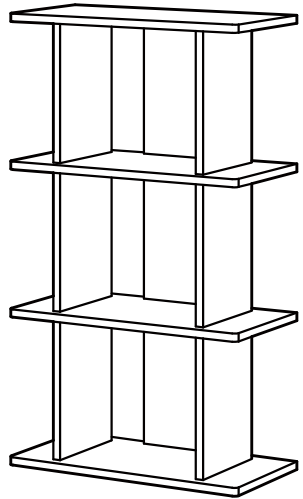


ヒ



PR

完成圖



組み立てる時の注意点

- a) 本体を組み立てる時、ハンマーで **直接たたかない**ように
厚手の古雑誌などをあててたたってください。
- b) 壁や床などの**住宅部材に傷をつけない**様十分ご注意ください。
- c) この**説明書**は、捨てずに**必ず保管**してください。
- d) 説明書の他、「**使用上のご注意**」、「**品質表示**」についても
必ずお読みになって、**捨てずに保管**してください。
- e) 接着剤塗布を指定してある箇所には、**必ず接着剤を塗布**
してください。尚、固まるまで**2時間程度**は、家具を動かさないで
ください。



組み立ての必需品

プラストドライバー



no.3

no.2

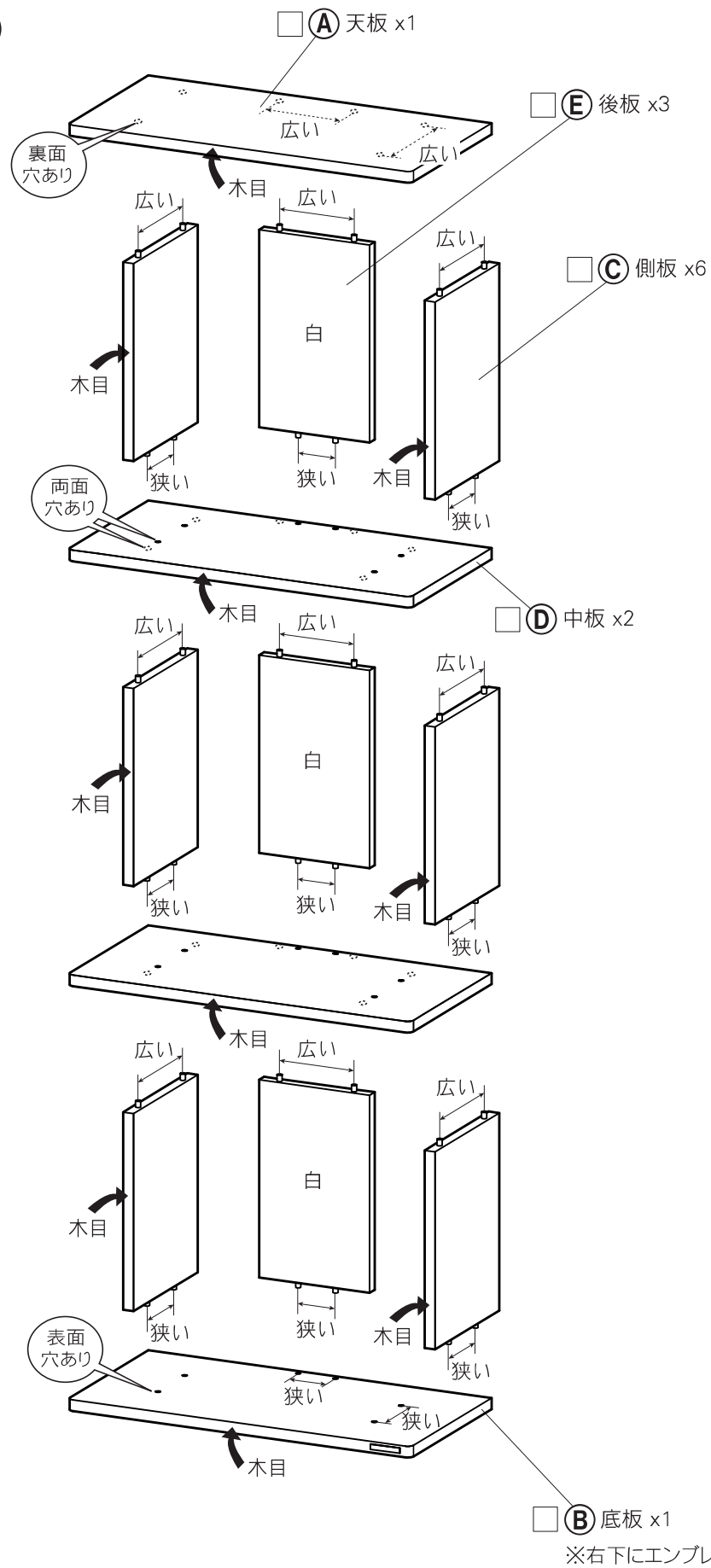
no.1

※ no.2 のドライバーを準備してください。



ハンマー

- まずは部品をチェック ☒ しましょう。



□ **B** 底板 x1

※右下にエンブレム付き 

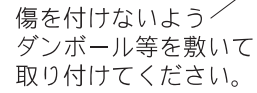
部品

☐ ① 接着剤



全体図

1



(2)



(3)



4



(5)

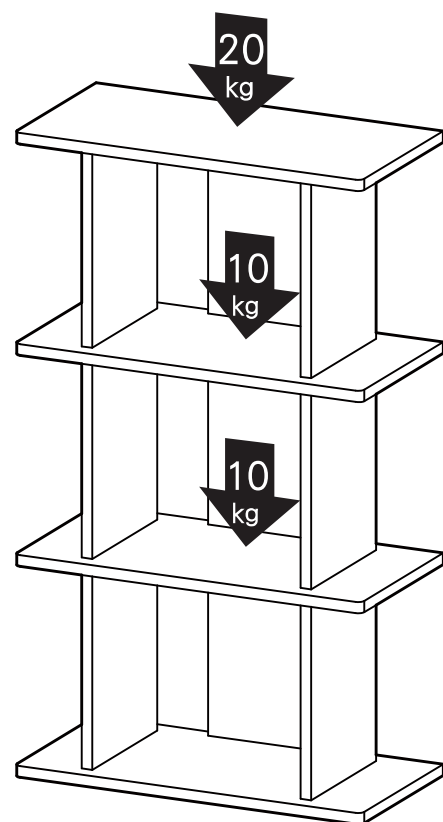


(6)



7 できあがり！

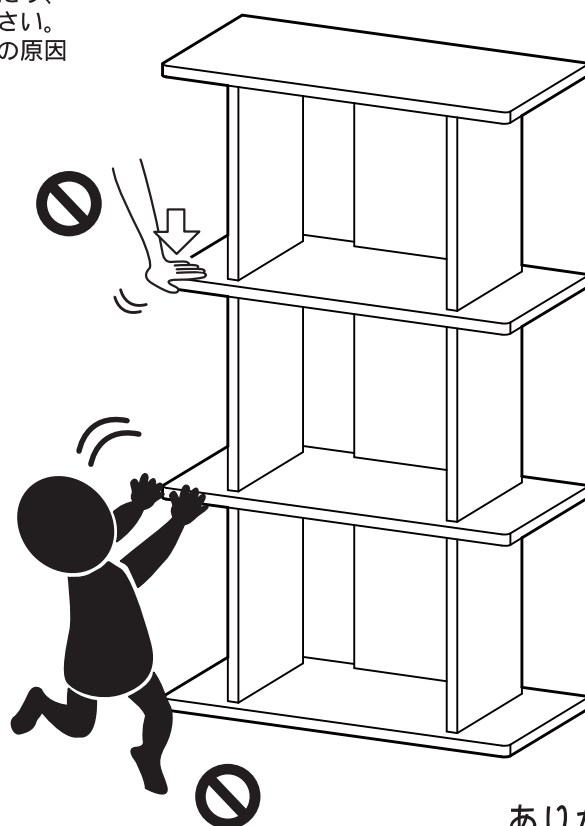
※移動の際は天板を持たないでください。
天板が外れてケガをする恐れがあります。



耐荷重の目安	
天板	20 kg
中板	10 kg

ご注意

天板や中板・底板の上に乗ったり、
体重をかけたりしないでください。
本体が倒れたり、破損やケガの原因
となります。



ありがとうございました。



使用上のご注意

●安全にご使用頂くため、この「使用上のご注意」とその他の説明書がある場合はこれも併せてよく読み、正しくご使用ください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

家具の置き方

①地震などで家具が倒れ、ケガをする事があるので、建物の壁・天井等に固定部材でしっかり固定してください。また、家具の上に物を置くと落ちてケガをする事があるので、置き方にご注意ください。

②高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害する事があります。家具の裏側も空気が流れるよう壁から少し離したり（10cm位が望ましい）部屋の換気をしてください。

③直射日光や熱・冷暖房器の強風などが直接当たらない様にしてください。家具が歪んだりする原因となることがあります。

ご使用にあたって

④引き出しや引手の上に乗ったり、扉などにぶら下がったり無理な力で引張ったりしないでください。家具が倒れてケガをする事があります。又、扉や引き出しを同時にいくつも開けたり、引き出したりしないでください。重心が前へ移り転倒する事があります。

⑤引き出しがついている場合、これをいっばいに引出すと 抜け落ちてケガをする事があります。

⑥キャスター（移動用小車）付きの場合は、その上に乗ったり押して遊んだりしないでください。倒れてケガをししたりする事があります。

⑦家具の上に立ったり、踏み台代わりに使ったりしないでください。本来の使用目的以外で使用されますと倒れてケガをする事があります。

⑧木材の接着剤に含まれるホルムアルデヒドが残っている場合があります。人によってはアレルギー症状を引き起こす事がありますので、使い始めに十分換気をして取り除くようにしてください。

⑨取り外しのできる棚は、棚受具を確実に取り付けてください。正しい位置に取り付けていないと、棚板がはずれて物が落ち、破損やケガをする事があります。

⑩家具を移動する時は、落としたり倒したりして物を壊したりケガをする事がない様に手でしっかり持って運んでください。

⑪フタを開閉する家具は、手、足等をはさまないようにご注意ください。

保守・点検

⑫チョウバンや脚取り付け金物などの固定ネジ類がゆるんでいないか時々点検し、ゆるみはじめたらしっかり締め直してください。ゆるんだまま使っていると家具がこわれて、ケガをする事があります。また、移動をした時も点検し、ゆるんでいたら締め直してください。

⑬虫等を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入った事も考えられるので、放置すると虫害が拡大する恐れがあります。



一般社団法人 日本家具産業振興会

※製品の仕様は改善等の為、予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。